

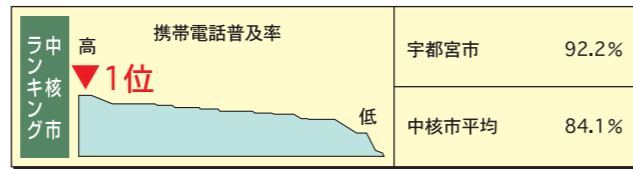
4 通信・運輸

情報技術

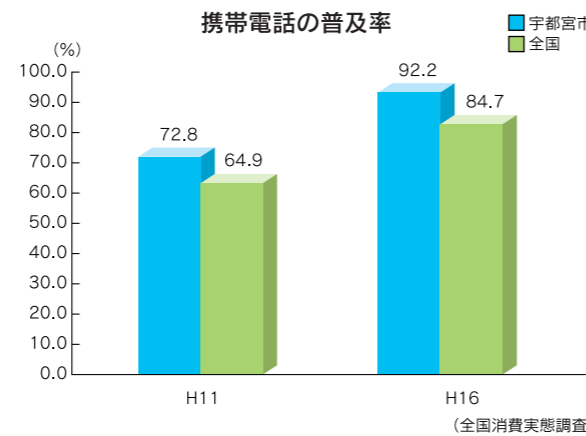
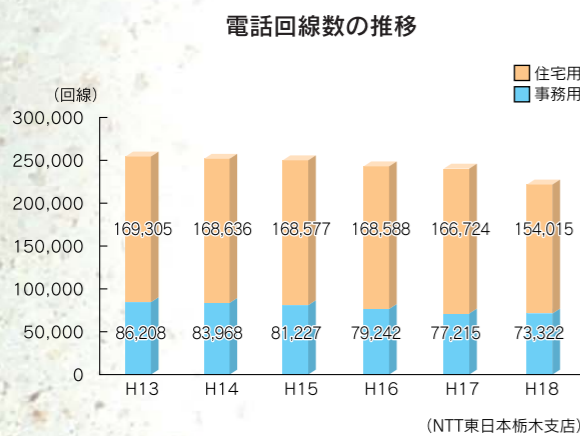
携帯電話普及率 中核市中トップ

宇都宮市内の電話加入数をもとに、減少傾向にあり、平成18年3月31日現在で、住宅用154,015回線、事務用73,322回線となっています。

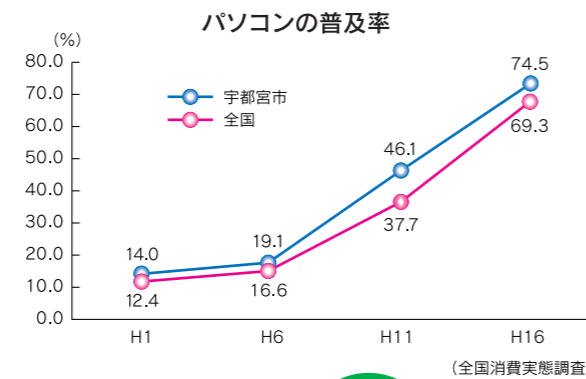
対照的に携帯電話の普及率は増加しており、平成16年全国消費実態調査結果では、92.2%と中核市で最も高くなっています。



(平成16年全国消費実態調査:旧宇都宮市のみ)



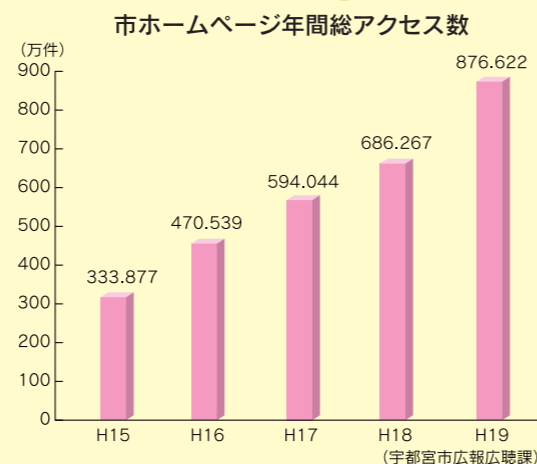
また、パソコンの普及率をみると、平成元年は14.0%でしたが、平成11年37.7%、平成16年74.5%と急増し全国平均を上回っています。



市ホームページ「利用者の使いやすさ」評価A

平成19年3月31日に旧上河内・河内町との合併を機に、障がい者や高齢者を含めた、誰もが使いやすいページ作成についての指針である「JIS X8341-3」に基づき、ホームページをリニューアルしたところ、総務省が推進する「みんなの公共サイト運用モデル」の策定支援を行っている民間会社が行った「2007年自治体サイト全ページクオリティ実態調査」で、中核市で唯一「A」評価を得ました。

平成19年の本市ホームページアクセス総数は、876万件を超えました。



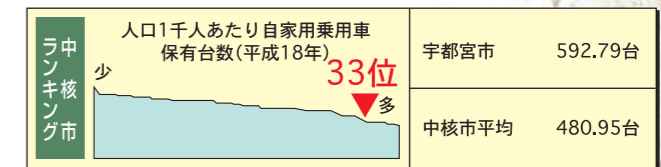
TOPICS

自動車

増加傾向にある保有台数

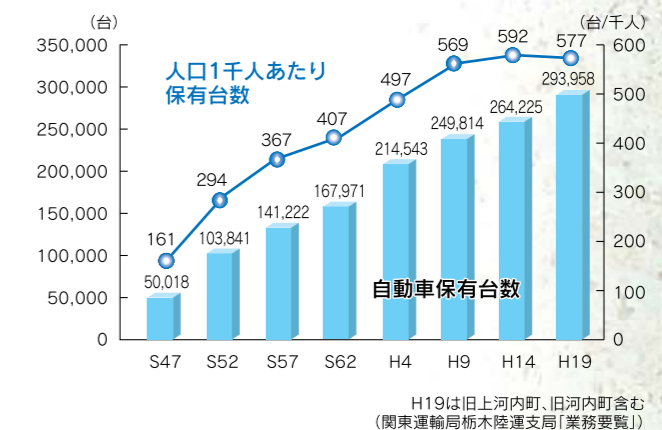
宇都宮市内の自動車保有台数は、旧上河内町、旧河内町あわせて平成19年3月末日現在293,958台です。

保有台数の推移をみると、増加していますが、人口1千人あたりの保有台数は577台と1市2町あわせても減少傾向にあります。



(財)自動車検査登録協会の「わが国の自動車保有動向(平成18年版)」:旧宇都宮市のみ

自動車保有台数の推移



鉄道

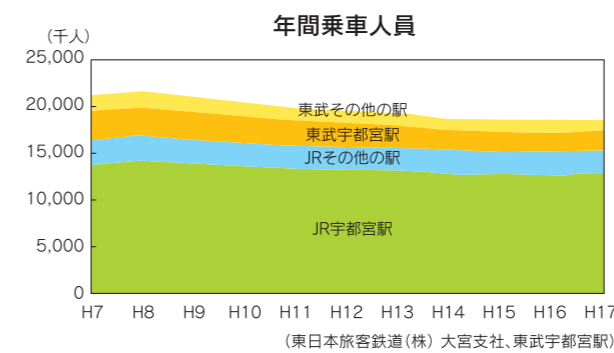
乗車人員 JR鶴田駅が増加傾向

宇都宮市内にはJR、私鉄あわせて8つの駅があります。

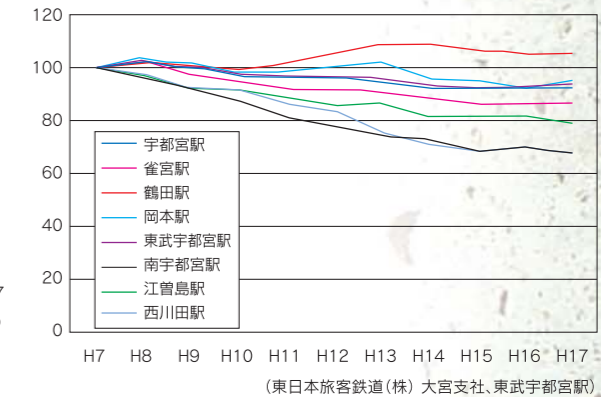
年間の乗車人員では、JR宇都宮駅が最も多く、平成17年中で1,297万人です。

年間の推移をみると全体的に乗車人員は減少傾向にあります。

駅別にみると、平成7年から増加しているのは鶴田駅のみとなっています。



市内各駅の年間乗車人員指数(平成7年=100)



バス

輸送人員 減少傾向

宇都宮市内をバス事業者3社が運行しています。

年間の輸送人員は、平成17年中で1,628万人です。

年間の推移をみると輸送人員は減少傾向にあります。

バス輸送人員と系統数の推移(旧宇都宮市のみ)

